

富永三千敏

魚沼市議会活動報告

No.2

平成 26 年 11 月発行

富永三千敏後援会

〒 945-0085 魚沼市下折立 528
TEL 025-795-2704 FAX 025-795-2080

秋が深まり、銀山も只見線沿線も紅葉の最盛期を終えて山々の木々は冬仕度に入りました。皆さまにはご健勝にてお過ごしのことと存じます。日頃は富永三千敏後援会にご指導お力添えいただき有り難うございます。

前号でお伝えした議会改革特別委員会で議会基本条例案を作り、その後パブリックコメントで市民の皆さまの意見をいただき条例が制定されました。現在魚沼市ホームページで確認いただけます。

地下水対策委員会で素案づくりした地下水保全条例は市のホームページ上でパブリックコメントを募集し検討の後、制定となります。冬期間に不足する地下水を保全しながら誰もが平等に利用できるようにするための条例です。



一般質問

平成26年6月19日第2回定例会「一般質問」

1. 自然環境の保全と活用について問う

問 魚沼市には自然保護の原点「尾瀬」のほかに、里山周辺に貴重な動植物が棲息する身近な自然がある。魚沼市が誇れる自然を活用して地域を元気にするために、豊かで固有な自然をアピールすることと、その自然を護っていくことが必要である。

魚沼市は自然環境保全の取り組みをどのように進め、またその活用を地域振興のためにという視野で捉えているか。魚沼市自然保護条例を制定する考えはないか。

答 H23より生物多様事業により自然環境ボランティア調査を実施しており報告書を作成している。

貴重な自然を地域で守り地域の活性化に繋げるべきと関係機関と検討する考えであり、市民の生活への影響も考えながら早期に保護条例を制定するよう努める。

(富永 補足) 換金目的とする乱獲の実態が見られるほど非常に貴重な動植物が市内に棲息していま

す。これらのかげがえのない自然や他の魅力を市民が知ることによって郷土愛が生まれ、住み続けたいと思えるようになると思います。この自然を護ることが大切であり、そのためのルールが必要になります。さらに、この誇れる自然を保全するだけでなく、きちんと活用して地域振興に繋げることができれば一石二鳥です。

これを実現できる法律が平成20年に施行されています。そのエコツーリズム推進法は自然保護と地域振興が両立できることを伝えていきます。すなわち地域の自然環境の保全に配慮し、地域ごとの創意工夫を活かしたエコツーリズムを通じ、①自然環境の保全 ②地域振興 ③観光振興 ④環境教育の推進を促すものです。魚沼市は独自予算でボランティアの力で自然環境調査を進めているが、まださらなる取り組みの余地があるそうです。今後の取り組みの発展形に期待するところです。

2. 縮減財政のもとでの地域活性化について

問 交付税減少を踏まえた縮減財政政策はそれ単体では理解はできるが、歳入が増える可能性が少

ない現状では、活性化策の一つとして国や県からの補助事業を積極的に取り入れ、活性化事業に繋げていくことが重要である。

これまで国県の補助事業で実施したソフト事業は何かがあるか。また実施したソフト事業を継続的に活性化に活用しているか。

☐ 具体例としては、総務省の補助事業で平成24年度に実施した魚沼スマイルデマンドネットワークプロジェクト事業や県の補助事業で平成24年度から25年度に実施したにいがたで「暮らす・働く」応援プロジェクト市町村モデル事業などがあります。

国、県の補助事業をソフト事業面でも取り入れて、活性化策につなげていくという思いは指摘のとおりです。しかし、補助事業を受けるためにはきちんとした受け皿と事業計画が必要であることは申し上げるまでもありません。特にソフト事業では、単年度だけの補助という事業である場合が多いことに加え、市の財源負担が生じるものがほ

とんどですので、補助事業完了後の事業継続や将来の事業展望を考慮の上で対応していく必要があります。いろいろな要件を総合的に勘案し、市として有効な事業に取り組むことにより活性化を図っていきたいと考えている。

(富永 補足) 国、県からいろいろな補助事業が出ています。その中でもソフト事業を実施することによって得られる市民、団体、行政などとの間の協力連携体制や仕組みが一番価値あるものです。ハード事業で作るモノは質と量とも限度があるが、この連携体制や仕組みは耐用年数がなく進化発展できるものであり、将来にわたり永久に伝えられる財産となるものです。

魚沼市の収入増加が見えない現状では、このソフト補助事業を活用し仕組みを育てていくことが魚沼市の将来を創り上げることになると考えます。民間と行政の協力体制を如何に高度なものにできるか努力することが必要です。

行政視察報告

視察日 平成26年4月22日～24日(議員有志)
視察先 岡山県真庭市内と市役所
目的 バイオマス産業の視察
内容

真庭地域は古より木材を燃料とする「たたら製鉄」に始まり、西日本の木材需要を支える製材業など森林の恩恵に恵まれてきていた。現在でも約30の製材所があり、真庭市はバイオマスツアーを観光産業として定着させ年間約2,000人の視察を受け入れている。

多くの製材所が稼働できるほど取り扱いの木材が豊富で、利用する用材を柱や合板材に利用し、残った端材をペレットやチップに加工して効率の良い利用を実現している。また、家畜排泄物、食品残渣、紙くず古紙や下水汚泥もほとんど全てを利用している。

このようなバイオマスタウン構想により、バイオマス産業の活性化、コミュニティの活性化、循環型社会の形成と二酸化炭素放出の抑制を理念としてまちづくりを進めている。気候、地形、古からの産業地盤がこの取り組みを支えている。

発電用蒸気ボイラー
(燃料は かんな屑など)



リングダイ
(ペレット絞り出し部品)



視察日 平成26年8月28日(産業建設委員会)
視察先 市内
目的 池平地区小水力発電所 他現地視察
内容

比較的流量の多い用水路の落差を利用する小水力発電が池平地区で計画される。平成26,27年度の2ヶ年で、総事業費約2億円の事業が実施される。年間発電量は504,000kWhで約90世帯をまかなえる発電量で、売電。事業主体は魚沼市土地改良区、国費、事業者50%ずつ負担。

この他に八色地内の水稻被害(台風の熱風による白穂)、木材チップを生産する(有)グリーンチップ(材料不足のため設備能力の10分の1の生産)と皮革製品製造の(株)駒屋 魚沼工場を視察した。

池平小水力発電計画地



《魚沼市公共施設建設について》

単位：億円

施設名称	供用開始日	経過	合計事業費	建設費	用地費	その他 (設計費等)
斎場	H27年12月	建設中	11.46	9.79	0.71	0.96
市立小出病院	H27年6月	建設中	40.72	39.35	0	1.37
井口小学校	H28年9月	造成中	2.67	未定	1.95	0.72
なかよし保育園 調理室 学童施設	H27年9月	建設中	2.64	2.53	0	0.11
	H27年8月	建設中	2.86	2.74	0	0.12
すもんこども園	H28年8月	進行中	5.62	5.12	0	0.49
庁舎	新庁舎建設による1本化を表明。詳細未定。					
計			65.97	59.63	2.66	3.77

《井口小学校について》

保護者代表、自治会長連絡協議会長および建設位置選定委員会より提出された「井口小学校建設に関する陳情書」は第3回定例会（9月議会）において賛成9、反対10で不採択になりました。

現井口小学校校舎は昭和33年12月に建設され、現在約55年が経過しています。老朽化した校舎の建て替えのために平成23年度に「井口小学校建設位置選定委員会」を組織する時点で、市より示された選定内容の中にグラウンドの大きさは90m×130m、学校敷地面積は25,000㎡（駐車場を含まず）としたいとありました。

（建設位置選定委員会は議論の過程で湯之谷地域全域を対象に説明会を開催して得た意見と現地調査の結果を考慮にいれ建設位置を選定した経緯があります。）

現計画が説明されたのは保護者には平成26年4月、地域へは6月に入ってからです。その説明された計画が23年に示された内容と異なっていたために、当初案に近いものにするよう求める要望書を市に提出し、議会には要望を実現するよう市に意見書提出を求める陳情書を提出したものです。

（現計画の説明までに長い日数が掛かったのは様々な行政手続きその他に時間を要したためです。）

その陳情書と要望書の内容は「校舎等の建設が遅れないこと」を前提に「グラウンドの広さを126m×90mに近い面積を確保すること」です。用地拡充の時期について触れていないことと用地買収は前議会で議決していることから今年度は用地の追加買収をせず、次年度以降の買収などを視野に入れ面積確保をすることで要望対応が可能となるはずで、将来の面積拡充が可能となるように敷地内の校舎その他の配置を工夫修正することで要望が実現することになります。

このことが理解されない結果となりました。

市の状況も考慮した上で子ども達と地域の将来を考え、よりよい学びの場としての学校を創りあげるよう努力するのが現在を生きる私たちの義務だと思います。今後は市も市民も議会も互いの期待と信頼に応えられるようにそれぞれ行動努力することが必要です。



富永三千敏 活動の概略

月	日	曜	内 容
6	6	月	賞詞交換会
7	火	広報編集委員会	
9	木	広報編集委員会	
10	金	餅つきボランティア (つくし保育所)	
14	火	餅つきボランティア (ひかり保育所)	
14	火	勉強会 "PPP,PFI 公民連携による公共事業推進について"	
15	水	勉強会 新しい農政について (農水省訪問事前研修)	
20	月	国土交通省訪問 災害対応について	
21	火	農林水産省訪問 新農政について	
23	木	庁舎再編整備特別委員会 傍聴	
24	金	ひかり保育所再編計画説明会	
27	月	産業建設委員会懇談会 (取り組み方針について)	
28	火	地域医療特別委員会	
29	水	産業建設委員会	
29	水	湯之谷地区建設業協和会懇談会	
31	金	講演 ブランド観光圏について (雪国観光圏主催)	
31	金	富永三千敏後援会三役会	
3	月	福祉文教委員会	
3	月	地域医療研修 (全議員)	
4	火	総務委員会	
5	水	研修 "PPP,PFI 公民連携による公共事業推進について"	
6	木	スキー交流 (議員有志)	
10	月	研修 自治体の社会的責任 (CSR)	
12	水	議会運営委員会	
13	木	議会改革特別委員会	
13	木	中越地区コミュニティ協議会研修会	
13	木	夏の雪まつり全体会議	
20	木	うおぬま米ねっと登録 (全議員)	
21	金	後援会総会	
24	月	第1回定例会 初日	
26	水	第1回定例会	
27	木	第1回定例会	
28	金	総務委員会	
28	金	夏の雪まつり実行委員会	
2	日	百八灯本番	
3	月	福祉文教委員会	
4	火	産業建設委員会	
4	火	地域医療特別委員会	
5	水	"PPP,PFI 公民連携による公共事業推進について"	
7	金	湯之谷中学校卒業式	
8	土	コシヒカリ推進大会	
10	月	全員協議会	
13	水	第1回定例会 一般質問	
13	木	第1回定例会 一般質問	
14	金	第1回定例会 予算委員会	
17	月	第1回定例会 予算委員会	
18	火	第1回定例会 予算委員会	
24	月	井口小学校卒業式	
25	火	第1回定例会 予算委員会	
27	木	観光協会湯之谷地区懇談会	
28	金	地下水対策委員会	
4	金	広報編集委員会	
5	土	皆川県議県政報告会	
7	月	湯之谷中学校入学式	
7	月	エネルギー講演会 原子力発電の本当のところ (青年会議所)	
8	火	井口小学校入学式	
9	水	広報編集委員会	
11	金	広報編集委員会	
13	日	国際雪合戦後のごみ拾いボランティア	
15	火	シルバーライン花壇整備	
18	金	産業建設委員会	
21	月	全員協議会 (議会報告会について)	
22	火	木質バイオマス発電視察	
23	水	木質バイオマス発電視察	
24	木	木質バイオマス発電視察	
25	金	議会報告会	
28	月	議会報告会	
30	水	議会報告会	
1	木	聴覚障害者協会陳情説明会	
7	水	総合計画特別委員会	
13	火	福祉文教委員会傍聴	
13	火	雪国観光圏 実務者会議	
14	水	湯之谷商工会総会	
15	木	シルバーライン花壇整備	
16	金	議会報告会実行委員会	
19	月	地域医療特別委員会傍聴	
20	火	議会改革特別委員会	
20	火	尾瀬山開き (片品村)	
23	金	湯之谷観光関係者と意見交換会	
26	月	魚沼市観光協会総会	
31	土	魚沼から行く尾瀬ルート開通式	

4月22～24日
木質バイオマス発電視察

月	日	曜	内 容
1	日	全国植樹祭	
4	水	柏崎刈羽原子力発電所視察	
4	水	井口小学校建設説明会	
8	日	東京湯之谷会	
11	水	産業建設委員会 (小出商工会工業部会懇談会)	
13	金	全員協議会	
15	日	ロングライド魚沼 当日スタッフ参加	
16	月	下折立老人会草刈り協力	
16	月	雇用創出推進協議会	
17	火	第2回定例会 初日	
18	水	ひかり保育所統合説明会	
19	木	第2回定例会 一般質問	
20	金	上折立豪雨被災地確認	
20	金	第2回定例会 一般質問	
23	月	総務委員会 傍聴	
23	月	自治会長連絡協議会オブザーバー出席 (その他新井口小学校用地について)	
24	火	福祉文教委員会傍聴	
24	火	産業建設委員会	
24	火	長島代議士 R352 バイパス視察同行	
1	火	6商工会長と会議 (産業建設委員会)	
1	火	広報編集委員会	
1	火	雪国観光圏 インバウンド講習会	
4	金	第2回定例会 本会議最終日	
7	月	広報編集委員会	
7	月	文京区議会議員と交流会	
8	火	文京区議会議員と尾瀬研修	
9	水	三国川ダム視察	
11	金	広報編集委員会	
12	土	尾瀬ごん (銀山にて)	
13	日	尾瀬ごん (銀山にて)	
14	月	議会改革特別委員会	
14	月	魚沼市総合計画特別委員会	
14	月	タウンミーティング (市長と懇談)	
15	火	市内ダム視察	
19	土	NHK 私の尾瀬写真展	
22	火	地下水対策委員会	
23	水	議員マレットゴルフ大会	
26	土	うおぬま夏の雪まつり	
27	日	うおぬま夏の雪まつり	
28	月	庁舎再編整備特別委員会 (傍聴)	
28	月	私の尾瀬写真展 片付け	
30	水	雪国観光圏 実務者会議	
4	月	地下水対策委員会	
7	木	枝折峠ヒルクライム in うおぬま 安全ネット設置作業	
10	日	枝折峠ヒルクライム in うおぬま スタッフ参加	
11	月	庁舎再編整備特別委員会 傍聴	
11	月	福祉文教委員会 傍聴	
12	火	総務委員会 傍聴	
17	日	尾瀬ごん part2 (尾瀬ツアー)	
20	水	中越地区議員研修会	
23	土	下折立夏祭り	
24	日	下折立夏祭り	
25	月	議会改革特別委員会 視察	
28	木	地域医療特別委員会 傍聴	
28	木	産業建設委員会現地調査 (池ノ平小水力発電、八色原白糖被害、南グリーンチップ、株駒屋)	
30	土	コミュニティ FM 説明会	
31	日	薬師スキー場ゲレンデ草刈り	
5	金	考えよう魚沼の自然と未来学習会	
10	水	第3回定例会 初日	
11	木	本会議	
16	火	福祉文教委員会 傍聴 (陳情者と意見交換会)	
18	木	一般質問	
19	金	一般質問	
22	月	総務委員会 傍聴	
22	月	議会改革特別委員会	
24	水	福祉文教委員会 傍聴	
25	木	産業建設委員会	
26	金	H25 決算審査特別委員会	
29	月	新畜場建設安全祈願祭、起工式	
30	火	H25 決算審査特別委員会	
1	水	H25 決算審査特別委員会	
1	水	広報編集委員会	
3	金	本会議最終日	
5	日	ご当地グルメグランプリ in 弥彦	
7	火	広報編集委員会	
8	水	東京観光懇談会	
10	金	広報編集委員会	
11	土	うおぬま山まつり	
18	土	1000人の児童絵画展 スタート (26日まで)	
19	日	防災訓練 (下折立、コミ協、魚沼市)	

魚沼市議会の本会議がインターネットで見ることができます。魚沼市→魚沼市議会→本会議録画映像配信